

# みらい賞

神奈川県／38歳／女性／在宅コールセンター勤務

ほそだ ていこ

細田 偵子 様

✉手紙の相手：主人

メリケンさんの旦那様へ

細田 偵子

私の大切なメリケンさんの旦那様へ

日本語でラブレターを書くのは初めてですね。いつも私は日本語が話せない貴方のために拙い英語でラブレターを綴ってきました。

出会って十年が経ちますね。出会った時は結婚するなんて思っていないでして。結婚はしない、結婚するなら日本人。と、思っていたのにそんな私が三十一歳も離れたアメリカ人の貴方と結婚するとは思ってもみませんでした。

貴方が私が住んでいた愛媛に遊びに来てくれて、貴方の希望で広島原爆ドームに行った時、資料館で入って右側のケロイドの人形を見てあなたはポロポロと涙を零しながら私の手を握って「ゴメンナサイ」と、カタコトの日本語で言いましたね。あの言葉を聞いた時、手の暖かさを感じた時、この人となら平和に幸せに暮

らせる実感しました。それでも遥か遠い地に住む貴方が京都の日本語学校に通い始め、休日、一緒にデイズニーランドに行った時私が花火を見終わった後初めてアイラブユーと伝えると貴方は腕に書いた「うれしい」「しあわせ」と、平仮名で書いてあったのを見て、私は貴方の手の上で転がされていたのを知り、してやられた！と、思いました。

心底嬉しかった。初めて感じる喜びでした。今でも貴方の寝顔を見たり、真剣に仕事をしたりしている時の顔を見ると貴方に恋をしています。一日一日が大切に、嬉しくて、助けられて……。

いつか一緒にアメリカ旅行をしましょうね。貴方の兄弟にも会いたいし、貴方が育った場所を知りたいから。

大好きなメリケンさんの旦那様へ

貴方をこの世で一番愛している妻より

✉手紙への想い

出逢った頃を思い出し、懐かしさより愛しさを感じ、書きました。